

事業所職員向け 児童発達支援評価表

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	・一つのエリアに子ども達が固まることのないようにスケジュールを組み立てている ・少し狭い ・もう少し広いスペースがあると、室内で遊べるスペースが増える
	② 職員の配置数は適切であるか	1	4	・もう少し人数を増やしてほしい ・職員の人数は足りていない
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	・構造化しているが、バリアフリー化はされていない。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	1	・朝来てからすぐに毎日掃除をしている ・毎朝、職員全員で清掃している
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画して保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	・お昼や朝にミーティングを行っている
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	・研修の機会はある
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	・職員がアセスメントを行って、保護者のニーズも考え、支援計画を作成している
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援が中心となるが、児童発達支援の提供が困難な児童の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	
	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	・毎朝、クラス担当の職員と話し合い決めている
	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2	・最近、変化ないので改善していきたい ・行事やクッキングなど、取り入れている
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	5	0	・子ども一人一人の状況に応じて、支援計画を作成している
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	・毎朝、ミーティングをしている
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	・支援終了後は、ほとんどミーティングをして共通理解をしているが、出来ない日は、お昼休憩や次の日に伝達している
	⑱ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	・クラス担当の職員が参加して、日々の状況を伝えている
	⑳	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)	5	0	
	㉑	地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)	3	1	・医療的ケアが必要な子どもを受け入れていない
	㉒	子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	1	・医療的ケアが必要な子どもを受け入れていない
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	
	㉔	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	0	・できているところもあれば、できていないところもある。 ・情報を共有している
	㉕	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	
	㉖	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	3	・去年までは保原保育園と一緒に運動会を行っていた
	㉗	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	0	・一部の職員ではあるが参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	・お迎えの時や連絡帳を通してその日の様子等を伝えている
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	0	・職員も一緒に参加している
	㉚	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	・利用する前に事前にプリントの配布をしている
	㉛	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	
	㉜	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	・連絡帳や直接会った時に対応している
	㉝	父母の会の活動を支援したり、保護者回答を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	
	㉞	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	
	㉟	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	
	㊱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	
	㊲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	
	㊳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	・毎月、避難訓練を行っている(地震・火災・不審者など)
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5	0	
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	2	3	・保護者の方からアレルギーがあるとの話は聞いているが指示所は預かっていなかった。指示書の提出をお願いし、コピーして対応する
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	・子どものケガがあった際に報告書を提出している
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	・毎年研修を受けている ・年に1度研修がある
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	3	

その他

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。